

長岡が生んだ小説家

# 松岡讓

没後50年記念講演会

## 松岡先生の東京の腰巾着

講師 小林達雄氏 (國學院大學名誉教授)



夏目漱石から「越後の哲学者」と呼ばれ、堀口大學、芥川龍之介らと親しくし、優れた作品を残した小説家 松岡讓(1891~1969)。漱石の娘 筆子と結婚。エッセイスト半藤末利子氏の父である。生前の松岡と交流のあった國學院大學名誉教授 小林達雄氏から、松岡讓との思い出や、人物像についてお話しいたします。



### 小林達雄氏プロフィール

昭和12年(1937)、長岡市生まれ。中学生の頃、悠久山にあった科学博物館に通い、考古学に興味をもつ。國學院大學博士課程修了、博士(歴史学)。文化庁文化財調査官等を経て、國學院大學教授を務める。県立史博における縄文研究の第一人者。県立歴史博物館初代館長(平成12年8月~19年3月)としても活躍。現在、國學院大學名誉教授、立歴史博物館名誉館長、長岡市馬高体験館名誉館長、津南町農と縄文の信濃実習館なまもん名誉館長、信濃火焰街道連携協議会顧問。

令和元年

11月10日(日)

14:00~15:30 (開場 13:30~)

会場：長岡市立中央図書館 2階 講堂 《入場無料》

定員：180人(先着) 対象：高校生以上

申込：10月11日(金)午前9時30分から

中央図書館 窓口・電話・HP(専用フォーム)で受付



11月1日(金)~12月1日(日)

松岡讓 関連資料展

中央図書館 1階エントランス

図書館が所蔵する松岡讓の書画を中心に展示します。郷土が生んだ偉大な作家の貴重な資料を、どうぞご覧ください。

長岡市立中央図書館

新潟県長岡市学校町1-2-2

TEL. 0258-32-0658

<https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp>

